

マネジメント業務への挑戦

「国営アルプスあづみの公園」 運営維持管理業務を
国土交通省より受注!!

◆長野県の「国営アルプスあづみの公園」をご存知ですか？

国営アルプスあづみの公園は、3000m級の峰々が連なるアルプスのふもとに広がる安曇野地域にあります。物林は、6月1日からこの公園の植物管理業務を行っています。国営公園は全国に16箇所ある国が設置した公園で、今までその運営維持管理は国土交通省が認める団体、財団法人でなければ出来ませんでした。小泉政権下で民間のノウハウを積極的に取り入れる為の公労組織の法人化・民営化により、企画等のコンペが実施されることとなりました。昨年物林は、他3社とジョイントベンチャーを組んでこのコンペに応募し、見事勝利することができました。仕事の大半が請負業のJV4社が過去にほとんど経験したことのないマネジメント業務への挑戦だったため、調査、企画、提案書の作成に多くの時間を費やしました。今年度民間で受注できた国営公園は3例しかなく、何十年と実績とノウハウのある財団法人に勝つことができたのは、何よりも先ず「あづみの公園の入場者を増やす」JV4社の総合マネジメント企画が高く評価されたからです。

◆4社によるジョイントベンチャーで、植物管理業務を担当。

2010～2012年度国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務（包括管理業務、総合マネジメント事業）をオリエンタルコンサルタンツ、富士植木、物林、穂高観光の4JVで契約しました。

○オリエンタルコンサルタンツは、同業務全体の企画立案及びマネジメント業務を担当。

○富士植木は、施設運営維持管理業務を担当。

○物林は、植物管理業務を担当。

○穂高観光は、収益施設運営業務を担当。

民間の技術とノウハウで、「北アルプスの大自然」や「日本のふるさと」の魅力を最大限引き出

◆1年間で来園者55万人を目指す。

2010年6月1日～2012年3月末までの契約で、来園者数55万人（昨年実績45万人）を目標に、達成を目指しております。

アセットマネジメントの評価基準として来園者数が非常に重要です。近隣のJKグループの皆様をはじめ、お取引先様にもお声掛けしていただき、大勢の方にお越しいただければ、当JVグループの評価も上がりますので、是非とも来園をお待ちしております。皆様、ご協力よろしくお願い致します。

Q：国営公園は、国立公園と違うのですか？

A：国立公園は自然公園法に基づいて環境省が所管する自然公園です。また、皇居外苑、新宿御苑などの国民公園は、環境省が管理する営造物公園です。国営公園は、国（国土交通省）が設置した都市公園で、営造物公園です。

◆物林担当部署

環境・景観事業部 緑地建設室：主な業務 造園工事、公園維持管理（清掃、剪定など作業を委託）など。国営あづみの公園に2名常駐（渡辺さん、鈴木さん）しています。

来園の場合はお声をお掛け下さい。園内等の説明をさせていただきます。心よりお待ちしております。

※今後は、あづみの公園でのイベント情報等も発信していく予定です。



大草原の家
子供が遊んだり、展示イベントを開催する建物です。



森の体験舎
創作工房、食工房を体験するところです。

あづみの公園 <http://www.azumino.go.jp/>

堀金・穂高地区
国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高管理センター
〒399-8295 長野県安曇野市堀金烏川33-4
TEL：0263(71)5511 FAX：0263(71)5512

大町・松川地区
国営アルプスあづみの公園 大町・松川管理センター
〒398-0004 長野県大町市常盤7791-4
TEL：0261(21)1212 FAX：0261(21)1214

空中回廊
高さ最高9mの空中回廊です。



アルプス大草原